

いつ誰がどこで遭遇してもおかしくない事故です!!

吉川駅人身事故の

現地調査を行いました!!

吉川駅の人身事故の現地調査を行いました。改めてお亡くなり
になられたお客さまのご冥福をお祈りいたします。

この様な痛ましい事故を起こさないためにも、多角的に検証する
必要があると感じ現地調査を行っています!

事故概要

【発生日時】

・2023年6月3日(土) 22時17分

【関係列車】

・E231系 8両編成

【発生事象】

- ①3号車エレベーター付近に駆け込むお客さまを認めたが、乗車できず、起動開始後に一旦離れたことを確認。
- ②お客さまは起動開始後、一度列車から離れたが、再度列車に接近し接触したのち、列車とホームの間に転落した。
- ③状態注意中の車掌が発見し、直ちに停止手配、防護無線を発報した。

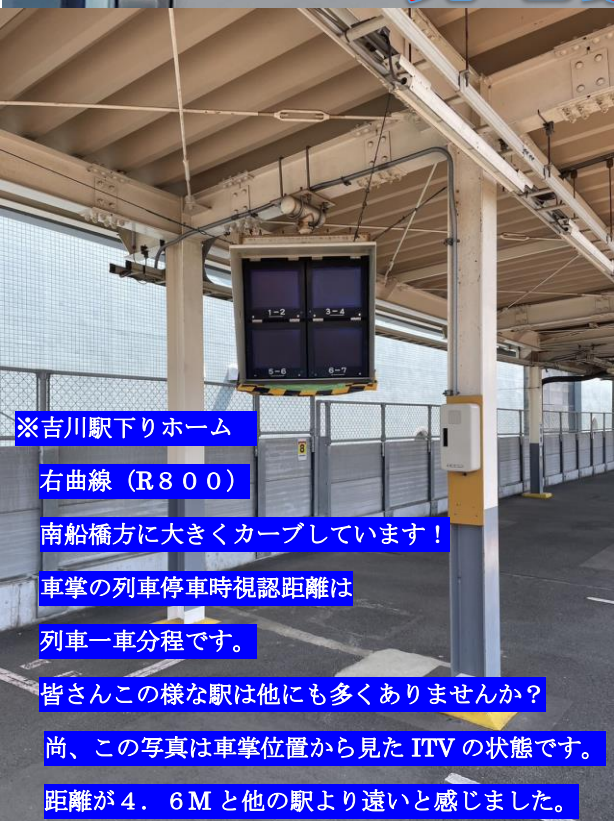
【今回の調査で分かったこと】

- ・車掌位置から ITV 画面まで、約 4.6M。※他の駅に比べると距離があるように思います!
- ・閉扉操作から ITV が見えなくなるまで約 9 秒。
起動開始から ITV が見えなくなるまで約 2.5 秒。
- ・エレベーターから乗車口まで約 7M。
エレベーターから乗車まで小走りで約 3 秒。
- ・発車メロディーはワンコーラス約 7 秒。

※測定はメジャーとストップウォッチ機能で行っています。

今回の事故を受けて会社は各関係職場への面談を実施するという事です。設備や人の配置などには目を向けず車掌の教育だけで本当に事故は防げるのでしょうか?そして会社が言うように「大丈夫だろう」という安易な判断や思い込みによって停止手配がとれなかったことだけがもたらした事故といえるのでしょうか?職場の仲間からは「やる事をやっても限界性を感じる」や「安全と安定輸送のどちらが大切と聞かれたが、安全が大切であれば、会社も体現してよ」という声が出ています。

いつ・誰が・どこでふりかかってもおかしくない事故です!組合員と職場の仲間です声を上げていきましょう!



※吉川駅下りホーム

右曲線 (R800)

南船橋方に大きくカーブしています!

車掌の列車停車時視認距離は

列車一車分程です。

皆さんこの様な駅は他にも多くありませんか?

尚、この写真は車掌位置から見た ITV の状態です。

距離が 4.6M と他の駅より遠いと感じました。